

・研究推進の説明

中津地区公連では、メインテーマ「人生100年時代を見据えた公民館」、サブテーマ「人と人がつながる場を創出する公民館活動」をテーマに令和元年から2年間にわたる研究を行ってきました。中津市教育委員会社会教育課の原社会教育主事からテーマ設定の理由やこれまでの研究まとめについての発表がありました。

その中で、人づくり、つながりづくり、地域づくりをめざす公民館活動のあり方や長寿社会の中で新たなつながりを形成するための公民館の役割等についてこれからも継続して取り組んでいかなければならないという力強い言葉が印象的でした。

中津地区公連として設定したテーマに対して、各公民館がそれぞれの場所でその実現に向け、熱心な取組を行ってきました。大会の宣言決議文に宣言された生涯学習社会の実現を目指し、これからも一歩一歩、確かな歩みを進めていくことでしょう。